

【第4期岐阜市教育振興基本計画】 希望あふれる未来を自ら拓く力を育む教育

《学校の教育目標》
自律・貢献・創造

育成する生徒の力

よりよい人生を切り拓くために、
自分自身やまわりの状況を理解し、主体的に行動する

自己認識力

- ◎感情や行動のセルフコントロール
- ・性格や特性の自己理解
- ・よさを生かした行動化

人間関係調整力

- ◎他者の立場や思いを想像
- ◎周りの状況を理解
- ・共感的理解と合意形成
- ・適切な自己表現

創造力

- ◎新しい考えや発想による主体的な学校生活づくり
- ・チャレンジする心
- ・まずやってみる

重点とする教育活動

確かな学力

- ◆協働学習
- ・基礎基本の知識・技能の確かな習得
- ・自分の見方や考えを広げる、深める

支え合う仲間

- ◆常時活動、学校行事
- ・仲間との関わり合い、協力、思いやりを生み出す活動
- ・「仲間と共に成長できた」という喜びの実感

自信と誇り

- ◆生徒会活動
- ・自己肯定感、自己有用感の育成
- ・創意工夫ある活動の充実

CONTENTS

- 課題追究型の授業展開
- 1人1実践
- タブレット、学習支援ソフトの活用

- 係活動、掃除、給食当番
- 行事の取組における仲間の思いを共有
- 同調圧力から支え合いへ

- スマイル活動
- SSS、全校レク、SPDAYs
- ボランティア、SVC、MSJ
- 地域へのアウトプット

経営の基盤

家庭・地域と目標の共有

- ・ぎふMIRAI'sの推進と活用
- ・開かれた学校づくり
- ・地域人材の活用
- ・小中高の連携と一貫教育

安全・安心の確保

- ・「生命」を最優先
- ・組織での迅速な対応
- ・きめ細やかな教育相談
- ・危機管理意識の向上

一丸となる教職員集団

- ・軸足は「生徒のために」
- ・高い同僚性
- ・互いに支え合い、信頼し合う
- ・教育公務員としての自覚